

平成24年度 改選委員候補者一覧

[保健師職能委員] 定数4 改選2

にのみや ひろふみ
二宮 博文 東京都福祉保健局保健政策部

抱負：近年、特定健診・保健指導事業をはじめとした医療制度改革の実施や新型インフルエンザといった新たな健康危機の発生、深刻化する自殺問題への対応など、保健衛生をめぐる状況は急激に変化し、課題が複雑化しています。また、このたび東北地方に甚大な被害を及ぼした東日本大震災では、地域コミュニティーにおける地道な保健活動の重要性が改めて認識されたところです。

それに伴い、保健師の活動エリアも拡大する一方、地域や職域問わず、保健師の少数配置・分散配置といった問題も少なからず生じています。更に、これまで保健師活動を引っ張ってきた団塊世代の保健師が定年退職を迎え、長年の保健師活動から培ってきた有形無形の技術や専門的知識を次代に伝承する必要にも迫られています。

私は職能委員として、これから2年間の任期の中で、一人ひとりの保健師の活動や能力を結集できる取組を微力ながら支援していきたいと思えます。

おときた ひさえ
音喜多 久枝 足立区竹の塚保健総合センター

抱負：東日本大震災では尊い多くの生命が失われ、今も多くの方々が避難生活を余儀なくされていることに心が痛み、看護職として少しでもできることをしたいと思えます。

保健師として、災害発生への備えを行うことは急務で、災害弱者に目を向け、支えあう地域づくりへの取組を強化する必要があります。そのためにも、視野を広げ、ネットワークをつくっていききたいと思えます。

[助産師職能委員] 定数4 改選2

おのだ ともこ
小野田 朋子 東京都立大塚病院

抱負：はじめまして。東京都立大塚病院の小野田朋子と申します。

助産師になって10年。働きはじめた時は、こんなに長く続けられるとは思いませんでした。職場では、助産師学生を指導する立場となり、改めて助産師の仕事のやりがいや重要性について振り返ることが多くなりました。指導者として、助産師の魅力を伝え、その資格を存分に発揮できる、働きやすい環境を整えていきたいと考え、このたび立候補しました。

今後助産師職能として、活動に参加することは、私自身が他の職場の環境や現状を知る良い機会だと考えています。また、助産師をとりまく現状を知った上で、職場の環境を整え、働きやすくなるよう努めていきたいと思っています。

微力ながら、皆さんのお力を借りて楽しく活動していきたいと思っています。

たかしま ちえ
高島 千恵 東京都立広尾病院

抱負：今日、助産師を取り巻く環境は、不妊治療など産婦人科医療の高度複雑化、離職率の増加、助産学教育の大学院教育への移行、産婦人科医師の不足による出産施設の閉鎖、ニーズの多様化など多くの難題があります。

これらのことを踏まえ、次の三点について活動していきたいと考えています。

- ① 助産師が専門領域に関する職能を発揮し、活動できる環境づくり。
- ② 助産師のスキルアップ。
- ③ 安全・安心な周産期医療を確保するための必要な助産師の就労支援・離職防止の支援。実際に施設や地域で働いている助産師さんのメッセージを受け止め、助産師がその職能を発揮できる環境づくりのための支援を行っていききたいと考えています。

どうぞよろしくお願いたします。

[看護師職能委員] 定数 5 改選 2

あおしか ゆき
青鹿 由紀 杏林大学医学部付属病院

抱負：東京都看護協会の活動を通して、看護職が働き続けられる職場環境を整えるためには、現場の抱える問題を発信していくことが重要であることを改めて感じました。

公益社団法人となった東京都看護協会の活動を通して、看護職や地域の人々の期待に答えられるように、微力ながら尽力していきたいと思います。

かわの みき
河野 美紀 医療法人財団健貢会総合東京病院

抱負：私は、患者様に安心、安全、安楽な心と身体の看護を心掛けて准看護師として勤務しています。

今までは、病院内で患者様へのケアをしてきました。今回、看護協会の職能委員に推薦して頂く事になりました。自分の職場だけの事ではなく地域の活動を経験する事により広い視野で専門職としての准看護師の役割を学んでいきたいと思っています。

私は、准看護師として地域社会に貢献出来る活動をどのように行えばよいのかわかりませんでした。同じように考えている看護職も多いのではないかと思います。

看護協会が公益法人に移行するにあたり、職能委員としてこれまでの協会の活動内容を把握し、されに公益性のある活動を行い、一人でも多くの看護職が参加出来るように活動内容を先輩方と共に考えていきたいと思っています。

[推薦委員] 定数 9 改選 9 (保健師 2 助産師 2 看護師 5)

いけじま みちこ
保健師 池島 美智子 荒川区保健所

抱負：大都市東京に働く看護職員の職能団体として、健康と福祉に寄与し質の高いサービスを提供している東京都看護協会の果たす役割は、日に日に大きくなっていると思います。

昨年は、災害の復旧・復興支援、減災・防災対策で、各地の活躍される看護職の方々に出会いました。専門職として、看護サービスの価値の見える化や、発災地でつぶれずに働き続けられる体制の構築が幾重にも必要と感じました。

今回、推薦委員として東京都看護協会に関わらせていただくことで、教育課程の底上げ、看護職員の確保定着のための労働条件の改善、保健・医療・福祉の体制整備などの課題に対して、できるだけのことをしていく所存です。

どうぞよろしく申し上げます。

たかの たえこ
保健師 高野 妙子 江戸川区小松川健康サポートセンター

抱負：この度、推薦委員に推薦して頂くことになりました。東部地区支部では委員として、様々な活動を経験させていただきました。職域をこえた交流を通じ、多岐にわたる取り組みや情熱的な姿勢にたくさんの元気をもらいました。また今回の東日本大震災で職場から災害派遣に参加するチャンスももらい、看護職の役割の重要性をあらためて痛感しました。

新たな出発をする東京都看護協会での経験も少なく、微力ではありますが、諸先輩方にご指導いただきながら、務めてまいりますのでよろしくお願いいたします。

助産師 ^{ながい}永井 ^{よしこ}嘉子 東京都立墨東病院

抱負：今回、初めて東京都看護協会の委員に推薦して頂きました。少子高齢化が進行する中、医学の進歩に伴い、患者のニーズは多様化し、ますます高度な看護ケアが求められています。そのような中で、公益社団法人となる東京都看護協会の目的に沿い、看護職の皆様が、少しでもやりがいを持って仕事を続けていくことができるような職場作りと、看護の質の向上のために努力していきたくと思っています。また、会員の看護職の皆様のニーズに少しでも応えられるように、効果的な組織運営に貢献していきたくと思っています。昨年の東北地方太平洋沖地震の際の災害支援など、東京都看護協会としての社会的責務を自覚し、専門職団体として、激動する社会状況に遅れることなく、積極的な活動を行っていくために尽力していきたくと思いますので、どうぞ宜しくお願いいたします。

助産師 ^{やまなか}山中 ^{のぶみ}伸美 日本大学医学部附属板橋病院

抱負：現在日本では、少子高齢化が急速に進行しており、社会の構造が大きく変貌してきています。医療の現場においては、患者の高齢化や重症化、平均在院日数の短縮や相次ぐ医療事故など、多くの課題を抱えている現状があります。このような状況において、看護専門職団体として、東京都看護協会の果たすべき役割はますます大きくなると思われれます。

こうした状況の中、東京都看護協会の推薦委員会委員に候補者として推薦していただきました。若輩者にて分からないことばかりですが、推薦委員会の委員としての活動のみならず、各種事業の協力員としてもその役割が果たせるよう努力いたします。この活動を通して、看護職としての社会的責務が果たせるよう頑張ります。よろしく宜しくお願いいたします。

看護師 ^{さわの}澤野 ^{ゆみこ}裕美子 稲城市立病院

抱負：この度、推薦委員の候補者に推薦をいただきました。私の勤務する施設は南多摩地区の東端に位置し、「地域に根差した医療提供」を役割とし担っています。現在、同じ敷地内に「(仮称)健康プラザ及び健診外来棟」を建設中です。平成24年春には、病院と連携した予防医学を地域住民に提供できる施設が完成予定です。保健・医療・福祉分野と看護職が活動する場所は多岐に渡っています。今回私は看護専門職能団体である東京都看護協会の活動を支える役員・委員の皆様の推薦活動を行う重要な仕事をさせていただく機会を得ました。その責任の重さを感じながらも、皆様のご指導のもと、推薦委員として役割の一端を担っていきたくと思います。よろしくお願ひします。

看護師 ^{こみね}小峰 ^{きょうこ}京子 奥多摩病院

抱負：社会全体が大きく変化する中、看護職の担う役割は多岐にわたっています。高度化する医療に対応し「安心・安全・安楽」よりよいケアを提供する為に、看護の質の向上と共に看護職が働き続けられる環境づくりは不可欠です。看護職が「働きやすい職場づくり」「やりがいのある職業」として働き続けることができる様、活躍してくださる方を推薦していきたくと考えています。微力ではありますが、推薦委員の一員として努力していきます。

看護師 ^{こみやま}小宮山 ^{ひろゆき}博之 東京都保健医療公社豊島病院

抱負：この度、推薦委員として推薦を受け、協会の活動に参加する機会を頂きました。今までこのような活動に参加したことがなく、未知な部分も多いことから不安は感じますが、少しでもお役に立てるよう努力したいと考えております。

看護界を取り巻く状況は常に変化し続け、この変化に適切かつ迅速に対応すべく看護協会には先見性と問題解決力、行動力などが求められる大きな組織であると考えております。そしてこのような協会役員または委員にふさわしい方々の推薦業務に携わると共に、協会活動に参画してまいります。今回の役割や活動を通して、自分自身の成長の一助に繋げられるよう心掛けたいと考えております。

看護師 ^{からさわ}柄澤 ^{かなこ}加奈子 北里大学北里研究所病院

抱負：この度、東京都看護協会推薦委員として推薦いただきました。大変光栄な事と感謝しております。現在、看護を取り巻く状況は大きく変化し多様化しています。専門性の発揮やチーム医療等の役割拡大が問われています。安全・安心な医療の提供や質の高い看護の提供が出来る職場作り、働きやすい環境調整が重要です。私達自身が看護職を支援していかなければならないと考えます。微力ではありますが、協会発展のため推薦活動に貢献し、自分自身も成長していきたいと思えます。

どうか宜しくお願いいたします。

看護師 ^{さかもと}坂本 ^{ゆうか}裕華 東京都立神経病院

抱負：この度、推薦委員として活動に参加することになりました。

最近、看護師を取り巻く社会環境も大きく変化し、未曾有の東日本大震災の発生などの災害対策に東京都看護協会が望まれる役割も多くなっています。

会報・支部便り・看護研究学会等を通じて、ワークライフバランスなど看護師を取り巻く環境の重要性を感じていました。

今回、推薦委員という貴重な役割をお引き受けする機会を得て、少しでも視野を広げられるよう活動しようと思えます。

そして東京都看護協会の看護師の質の向上に貢献できるよう、未熟ながら委員として協会の活動に参加していきます。よろしく申し上げます。

議場推薦

出席会員は、議場において候補者を推薦できる。

ただし、本人の承諾をえなければならない（細則第14条の2）